

女性活躍推進事業【小美玉市】

地域の実情と課題

○男女共同参画の推進

→フォーラム開催において女性の参加者が多く、男性の参加が少ないため男女共同参画の浸透が十分ではない。

○将来生産年齢人口の減少

→新しい産業の担い手として、女性が活躍する為の就業環境の整備、起業・創業支援不足

事業の特徴

- よりコミットメントしたアンケート実施による現状と課題の把握
- 事業を通して地域の多様な主体の連携及び協働
- 市内における団体、企業のトップに対しての内外発的な意識改革の実施
- 女性活躍におけるネットワークづくりと顕在化

事業の効果

- フォーラム開催による地域への女性活躍に対する意識啓発（意識が高まったと感じた割合：82%）※参加者アンケートより
- トップセミナー開催による女性活躍におけるトップへの意識改革とワークライフバランスの実現推進（事業主行動計画の策定検討をすると回答した企業の割合：50%）※参加者アンケートより
- 起業・創業セミナー開催による地域女性の起業創業に対するエンパワーメントの醸成と活躍の場の創出（今後起業したいと考えている割合：50%）※参加者アンケートより

目的・目標

女性活躍推進法の周知を図りながら、市内企業・事業のトップや女性の企業・創業の拡大を目指す。

- 審議会等における女性委員の割合
25%→35%（平成32年度）
- 行政組織における女性管理職の登用率
17%→25%（平成32年度）

連携団体

- 茨城県
- 市内女性団体
- 男女共同参画推進委員会
- 市商工会
- 市企業連絡会
- 市内団体（区長会、PTA、まちづくり組織等）
- 地元職業安定所（ハローワーク）

今後の課題

- 市内企業に対する継続的な取組支援。
- 地方総合戦略等で、女性の起業・創業や、移住定住・雇用対策を担当する部課局と連携を密に、複合的・多面的な事業構築を進める。
- 女性活躍推進フォーラム実行委員の当事者意識を生かし、将来的に持続可能な、市民協働の意識啓発・醸成体制を整える。

事業の概要

女性の起業・創業支援

○女性起業・創業セミナーの開催（宣伝・営業の方法、ビジネスプランの立て方など）



地域に対する意識改革

○女性活躍推進フォーラムの開催



地域の
多様な主体と
連携・協働

企業への取組推進

○企業トップセミナーの開催

